1. 授業の概要(ねらい)

本講義では、Webプログラミングの基本的な知識や技術を修得することを目標とします。HTML/CSSを使用したWebページのデザインから、JavaScript言語によるWebアプリケーションの作成を中心とした演習を行います。Webプログラミングを通じて、プログラムの基礎を学んでいきます。授業形態は対面授業とオンライン授業の併用(ハイブリッド型授業)になります。履修者が多数の場合(教室収容定員の半数を超えた場合)は抽選を行います。

2. 授業の到達目標

- ①Webアプリケーションに関する基本的な知識を説明できます。(知識)
- ②HTML/CSSを使って、Webデザインができます。(技術)
- ③JavaScriptを使って、簡単なWebアプリケーションを作成できます。(技術)
- ④Webアプリケーションに関連する技術動向に関心をもち、積極的に関連した書籍やニュースなどを知ろうとします。(関心・意欲)

3. 成績評価の方法および基準

- ・毎回の演習(70%)(到達目標②③)
授業中に出す課題の基本的な操作ができているかを評価します。
- ・宿題・授業外レポート(30%)(到達目標①,②,③,④)
中間・期末の2回程度、レポート課題を出します。

4. 教科書・参考文献

参考文献

実教出版企画開発部 30時間でマスターWebデザイン改訂版 HTML5&CSS3 実教出版
大川晃一、小澤慎太郎 30時間アカデミック JavaScript入門 実教出版

5. 準備学修の内容

毎回の演習では、授業内での提出を原則としますので、事前に予習を行ってください。資料は前の週に配布します。

6. その他履修上の注意事項

欠席および公欠の扱いについては、大学の規程に従います。授業形態は対面授業とオンライン授業の併用(ハイブリッド型授業)になります。履修者が多数の場合(教室収容定員の半数を超えた場合)は抽選を行います。

7. 授業内容

- 【第1回】 ガイダンス
- 【第2回】 プログラミングを学ぶための基礎知識
- 【第3回】 Webページを作成するための基礎知識
- 【第4回】 HTML/CSSによるWebページのデザイン(1)
- 【第5回】 HTML/CSSによるWebページのデザイン(2)
- 【第6回】 HTML/CSSによるWebページのデザイン(3)
- 【第7回】 JavaScriptの基礎知識
- 【第8回】 JavaScript(1)
- 【第9回】 JavaScript(2)
- 【第10回】 JavaScript(3)
- 【第11回】 JavaScriptの総合的なプログラミング(1)
- 【第12回】 JavaScriptの総合的なプログラミング(2)
- 【第13回】 JavaScriptの総合的なプログラミング(3)
- 【第14回】 Webアプリケーション活用事例の紹介
- 【第15回】 まとめ